

## 農林水産研究におけるニーズ創出型情報発信事業に要する経費（継続）

【15,000（29,120）千円】

### 事業のポイント

農林水産研究の成果等の情報発信を行うため、学校や消費者団体へ農林水産技術の専門家を派遣するとともに、国民の農林水産研究に対する理解・意識についての情報収集とその分析を行う。

（現状）

- ・ 第3期科学技術基本計画において、科学技術への国民の理解と支援を得るためには、科学技術の成果を国民へ還元すること、その成果を分かりやすく説明することとされている。
- ・ 特に、農林水産分野の科学技術は国民生活にとって最も身近なものであり、的確に情報発信を行うとともに、国民視点を踏まえた研究政策の推進が求められている。

### 政策目標

農林水産研究に対する国民の理解と期待を高めるとともに、国民視点を踏まえた研究政策を推進する。

### <内容>

1. 学校や消費者団体へ農林水産技術の専門家を派遣し、ITを利用した最新の研究成果などを分かりやすく説明するとともに、意見交換、アンケート等により研究に対する理解・意識等の情報収集を実施する。
2. 青少年や消費者から得られた情報を分析し、農林水産研究の効率的、効果的な情報発信や研究政策の企画・立案にフィードバックするとともに、消費者の嗜好に基づく品種開発など国民視点を踏まえた研究政策の推進に生かす。

### 【担当課】

農林水産技術会議事務局技術政策課

TEL：03-3502-7407（直）